|  |
| --- |
| 令和○年度　○○学校特別支援教育推進計画 |

【○○立○○学校】

（様式）

**目指す子供の姿**

（学校全体の児童生徒）　　　　共生社会の実現のために、目指す児童生徒像を示す。

（特別支援教育対象の児童生徒）将来の自立と社会参加を見据えて、目指す児童生徒像を示す。

**本校特別支援教育の重点目標・指標**

◎【体制整備に関する重点目標】現状と課題から、学校として目指す本年度の重点目標を設定する。

★【達成目標】特別な支援が必要な児童生徒の個別の教育支援計画等を活用した学校間引継ぎ率（　　人中　　人の　　　）％

**連続性のある多様な学びの場における教育の充実（柱１）**

**通級指導教室における指導の充実**

・通級指導教室において指導を受けている児童生徒に関する取組を示す。

・保護者連携、関係機関との連携の取組を示す。

**通常の学級における指導の充実**

・通常の学級に在籍し、特別な支援を必要とする児童生徒に関する取組（保護者連携、関係機関との連携を含む）を示す。

・学校組織として、障がいのある児童生徒と障がいのない児童生徒が共に学ぶことができるための取組を示す。

・保護者への理解・啓発に関する取組を示す。

在籍学級

との連携

**特別支援学級における指導の充実**

・特別支援学級に在籍する児童生徒に関する取組を示す。

・保護者連携、関係機関との連携の取組を示す。

交流及び

共同学習

**一貫した継続性のある指導及び切れ目ない支援**

・就学前からの接続（柱２）や卒業後の進路（柱３）に係る連携に関して学校が行う取組を示す。

**インクルーシブ教育システム構築のための学校体制整備**

**安全・安心かつ効果的に学べる教育環境の整備（柱４）**

・児童生徒の実態に応じた施設面での環境整備や学習上の困難を軽減する教材等に関する取組を示す。

**専門性の向上と支援体制の整備・充実（柱５）**

・課題を解消するための教員の専門性の向上及び校内委員会等の支援体制整備の視点で取組を示す。

**本校の特別支援教育に係る現状と課題**

・学校が行っている特別支援教育に係る現状をもとに、そこから生じる課題について示す。その際、上の「重点目標・指標」欄に示す内容と対応する現状と課題を中心に示す。

★【現状値】特別な支援が必要な児童生徒の個別の教育支援計画等を活用した学校間引継ぎ率（　　人中　　人の　　　）％

※　簡潔に表記してください。なお書式中の「柱」は、「福岡県特別支援教育推進プラン(第２期)」と対応しています。

※　★の「学校間引継ぎ率」は必須項目です。「学校間引継ぎ率」とは、転出又は卒業(予定を含む)した児童生徒の中で個別の教育支援計画等を活用した引継ぎが必要な児童生徒に対して、進学先等と引継ぎの実施ができた児童生徒の割合です。

